

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

前立腺癌の予後調査探索

【目的】

前立腺がんの治療薬や手術方法は近年大きく進歩していますが、実際に予後が改善しているかどうかの検討はされていません。今回の研究は、本邦前立腺がん症例の臨床的因子と予後との関連を調べることを目的としています。

【対象】

当院において組織学的に前立腺がんと診断され、治療が行われた方

【方法】

診療記録より当院研究担当医師が情報を収集し、調査票へ入力します。入力したデータは登録データセンター（横浜市立大学市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科医局）へメールにて送信され、保管されます。その後、研究代表者や統計解析担当者によって解析されます。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがあります。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

診療記録（年齢、主訴、既往歴、喫煙歴、飲酒歴、全身状態、臨床検査値、腫瘍サイズ、転移巣、臨床病期、病理組織診断、治療内容（術式、化学療法及び副作用、効果）、生存状況 等）

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから 2021 年 3 月 31 日まで

【研究代表者】

横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科 三好 康秀

【共同研究機関】

横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜市立大学附属病院、横須賀共済病院、藤沢市民病院
横浜市立みなと赤十字病院、横浜南共済病院、川崎市立井田病院、神奈川県立がんセンター、国際親善総合病院
大和市立病院、横浜市立市民病院、大口東総合病院、小田原市立病院、相模原病院、横浜栄共済病院
藤沢湘南台病院、茅ヶ崎市立病院、東芝林間病院、秦野赤十字病院、神奈川県立足柄上病院
神奈川リハビリテーション病院、平塚共済病院、済生会横浜市南部病院、横浜保土ヶ谷中央病院、衣笠病院
千葉大学医学部附属病院、北里大学北里研究所病院、北里大学メディカルセンター、国際医療福祉大学熱海病院
相模原協同病院、相模台病院、相模野病院、横須賀市うわまち病院、東名厚木病院、東大和病院、豊橋市民病院
名古屋大学医学部附属病院、名古屋第一赤十字病院、名古屋第二赤十字病院、小牧市民病院、岡崎市民病院

【当院の研究責任者】

泌尿器科 太田 純一

横浜市立市民病院 〒240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町 56

電話 045-331-1961（病院代表） 泌尿器科 太田 純一

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。